

令和7年度 第2回足柄広域新モビリティサービス推進協議会 議事録

日 時 令和8年3月18日(水) 10:00~11:55

場 所 松田町役場 4階4AB会議室

出席者：杉本会長、梶田副会長、市野委員(代理：永井氏)、加納委員、廣野委員、加藤委員(代理：山崎氏)、柳澤委員、畑野委員(代理：志村氏)、佐野委員、尾登委員、山崎委員、鴨下委員(代理：内川氏)、田中委員(代理：小澤氏)、湯川委員、岩本委員

欠席者：森下委員、陶山委員

事務局：政策推進課

鎌田拓哉、島秀明

一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND 蛭海 友貴

オブザーバー：小田原箱根交通株式会社 瀬戸 泰一、松田町福祉課長 宮根 正行、松田町観光経済課長 遠藤 洋一

【会議次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 松田町A I オンデマンド交通実証実験の実績報告について
 - (2) A I オンデマンド交通の結果と今後の交通施策について
 - (3) その他
- 4 閉会

【会議概要】

- 1 開会
 - ・事務局より開会のあいさつ
 - 2 会長挨拶
 - ・会長による挨拶
 - 3 議事
 - (1) 松田町A I オンデマンド交通実証実験の実績報告について
 - ・資料1を基に説明
 - ・以下、質疑応答
- 委員
- ・当初から赤字が見込まれていたが、3年間の途中で方向転換を検討しなかったのか。
- 足柄オンデマンド
- ・令和6年度に日曜日運休等の運行見直しを検討したが、関係機関との協議に時間を要した。令和7年度からは新システム移行によりランニングコストを約10分の1に削減する計画であったが、協議が整わず導入が遅延し、結果として赤字が拡大した。
- 委員
- ・収支見込みに、新聞報道のあった委託費未払い分はどのように反映されているか。

○足柄オンデマンド

・運行委託費については、令和5年度からの累計で約8,000万円の未払いが発生している。収支見込み書には支払予定額として計上しているが、実際には未払いとなる見込みである。

○委員

・収支見込み書の見方として令和7年度運行委託三社合計 32,923,232 円払うことを見込んでおり、実際はこれが今年も払ってないということか。

○足柄オンデマンド

・その通り。

○委員

・そうすると実際の収支率が9.46%って書いてあることが適切ではないのでは。

●事務局

・未払いの状況については、一般社団法人の経理上の資料であり、内部資料として別途存在しているが、本協議会では従来示していない。開示の可否については一般社団法人側の判断になる。

○委員

・損益計算書とは別にバランスシートがあると思うがそれを示してもらえると分かるのでは。

●事務局

・毎年、足柄オンデマンドの総会等の中で議論されているものと承知している。本協議会でその内容まで確認いただくというものではないことから、これまでの本協議会にて示してきた内容に則り、今回の資料としている。

○委員

・観光目的の利用者数についての分析は行っているか。

○足柄オンデマンド

・個別の利用目的までは集計困難であるが、地域外利用者数については登録情報から算出可能であり、今後必要があれば集計を行うことはできる。

○委員

・過疎地域においては観光需要を取り込む視点も重要である。国の補助金にも観光関連のメニューがあるため、活用を検討してはどうか。

○足柄オンデマンド

・補助金は事業目的に応じて選択する必要があるため、個別に相談しながら活用を検討したい。

●事務局

・収入確保策として、松田中学校の生徒利用、企業版ふるさと納税の活用、寄ろうバイまつり・桜まつり等の観光イベントとの連携などを提言しており、進めてきた経緯がある。

○委員

・未払い問題は解消されたか。

●事務局

・現時点では解消されたとの報告はない。理事会等で協議していく旨を前回の公共交通会議にて足柄オンデマンドが回答している。来年度に向け、先日、総会があったと伺っているので報告いただきたい。

○足柄オンデマンド

・現時点では解消されていない。それに向かって努力はしていく。来年度に向けて改善しながら進めていくようにしたい。

○委員

・3年間の実証実験全体の総括報告はいつ行われるのか。本協議会は社会実験のために設置されたものであり、総括が必要ではないか。

●事務局

・これまで各年度ごとに実績報告を行っており、確認していただいている。次の議題にて、3年間の結果と今後の方向性を確認いただきたい。

(2) AI オンデマンド交通の結果と今後の交通施策について

- ・資料2を基に説明
- ・以下、質疑応答

○委員

・町からの委託費のうち、町の財源負担額はいくらか。

●事務局

・契約金額の1/2が国（内閣府）の地方創生交付金、残り1/2が町負担。町負担分のうち一部は県補助金も活用している。

○委員

・令和7年3月4日付神奈川新聞において、運行委託費約6,000万円が交通事業者2社に未払いである旨が報道された。運営法人は約9,300万円の赤字を抱えているが、町は補填しない方針であるとのコメントが掲載されている。

・町長コメントとして、支払えていると思っていたので驚いている。「民間同士の契約による事業収支の責任について、町が債務保証をするべきではない」との見解が示されたことは、長年地域の運行を担ってきた事業者として遺憾である。

・現在も回収のめどが立っておらず、親会社・弁護士・債権者と相談しながら解決方法を模索している状況である。

●事務局

・本件は町議会でも答弁しており、町としては企業版ふるさと納税等の収入確保策を運営法人と共に模索してきた経緯がある。最終的には運営法人の総会で方向性を確認した上で対応していきたい。新聞報道時点で町長が支払い状況を把握していなかった件については、知った時期が遅れたためという経緯がある。

○委員

・資料1（別紙）と資料2（10ページ・11ページ）の年代別利用傾向に差異があるが、どちらが正しいのか。

●事務局

・資料1は法人契約を含む全体の利用傾向、資料2は寄地区の住民に限定した利用傾向であり、いずれも正しい。法人契約の利用者には20代の従業員が多く含まれるため、傾向に差が生じている。

○委員

・令和 8 年 3 月 31 日で運行終了となった場合、パスポート購入者への対応は。

○足柄オンデマンド

・4 月以降のパスポート所有者には、足柄オンデマンドにて返金対応を行う。

○委員

新たな交通サービスの施策とあるが現時点で決まっていることがあればお知らせいただきたい。

●事務局

・本事業で購入した 8 人乗り車両を活用し、運行時間帯は路線バスの最終バス以降を想定。平日 20 時頃と 21 時頃の 2 便程度を検討している。詳細は令和 8 年 3 月 27 日開催予定の地域公共交通会議で協議する。

・平成 22～24 年度に実施した乗合バス運行事業の実証実験を踏まえ、現行の富士急コミュニティの乗合バス運行補助および「まちバス 65」「通学定期補助」を実施しており、継続していく。

・今回の実証実験を踏まえ、高齢者向けタクシー利用助成の対象拡大（75 歳以上→70 歳以上）を予定している。

○会長

・今後の方針についてどのようなお考えか。3 年間の運行をここで終了することについては、町はそれで構わないのか。

●事務局

・町としては、これだけの事業費をかけて AI オンデマンドバスの運行を継続していくことは、難しいと考えている。

3 年間の実証実験として収支状況を鑑みて運行を持続するのかの判断を行うことは運行主体である足柄オンデマンドで判断されることであり、実証実験の委託が令和 7 年度で終了することは、計画のとおりである。

町としては、この実証実験の結果を踏まえて、今後の交通施策に活かしていきたい。

○委員

・新たな交通施策の検討は今後どのように協議の場で行われるのか。また運行時期は。

●事務局

・今後の交通施策については、本協議会ではなく地域公共交通会議で議論する。同会議で案がまとまれば、事業者選定等を経て令和 8 年度前半の事業開始を目指している。

○委員

・運行を終了することについて、利用者・関係者への周知はどのように行うか。

●事務局

・地域公共交通会議で事業終了の承認を得た上で、4 月の回覧での周知を予定。

○足柄オンデマンド

・現利用者への通知については、足柄オンデマンドからシステムおよび電話受付を通じて周知する。

○会長

・3 月末で終了するのであれば、新規登録者の募集停止等を早期に告知すべきであった。委託先・運行事業者への正式通知も含め、行政としての責任ある対応が必要ではないか。

●事務局

・3年間の実証実験期間の終了に伴う事業終了であり、運営法人の総会等を通じて方向性を協議してきたものと認識している。町民には、本日の協議会の議論を踏まえ、今後、周知を行う。

○委員

・運輸支局への届出では運行期間が3年間の有期か今後も継続かを確認したい。

○足柄オンデマンド

・運行開始から丸3年間の期間で申請されている。3月末での終了に当たっては、支局および交通事業者と協議の上、変更認可等の手続きを進める。

○委員

・許可形式は事業者ごとに異なるため、地域公共交通会議の協議結果に基づいた手続きが必要となる。

○委員

・本協議会自体は今後どうなるか。

●事務局

・本協議会はAIオンデマンド交通を検討する専門部会として設置されたため、事業終了に伴い解散予定である。

4 閉会

・副会長による挨拶

以 上